

第34回 田辺第九演奏会

ラスト・コンサート

L.V.BEETHOVEN SYMPHONY NO.9
“Choral”



長きに渡り、皆様方に愛されてきた“田辺第九演奏会”本公演をもちまして最後の演奏会になります



(C)Namiko+Kitaura

指揮:村上 寿昭



榎本 桂子(ソプラノ)



小林 由佳(メゾソプラノ)



村上 敏明(テノール)



原 尚志(バリトン)

管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団

合唱:田辺第九合唱団、田辺中高校合唱部(賛助出演)

合唱指揮:原 盾二郎

●プログラム

ベートーヴェン: 序曲「命名祝日」op.115

ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調 op.125「合唱付」

2019

12/8(日) 開演 15:00 (開場 14:30)

紀南文化会館大ホール

入場料:4000円 全席指定

未就学児の入場はご遠慮願います。

託児所を開設します。締切11月26日
要予約(保育料1000円) 文化振興課まで

●チケット発売所(10月17日発売)

紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館、龍神市民センター、本宮教育事務所
みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会 文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市教育委員会、田辺第九の会 後援:紀伊民報社、田辺市文化協会

お問い合わせ:田辺市教育委員会 文化振興課 TEL 0739-26-9943 田辺第九の会事務局 TEL0739-24-7986 紀南文化会館 TEL0739-25-3033

〒646-0028 和歌山県田辺市高窪1-23-1

<http://www.city.tanabe.lg.jp/bunshin/event/index.html>

第34回田辺第九演奏会 ラスト・コンサート

村上寿昭(指揮)

現桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。1997年渡独。ベルリン国立芸術大学、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。2000年タンゲルウッド音楽祭にフェローとして参加し、小澤征爾、アンドレ・プレヴィンの各氏等に師事。2004年から2006年までオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、2006年からドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、2008年から2012年まではカベルマイスターとして活躍。国内においては、各地のオーケストラから招かれると共に、サイトウ・キネン・フェスティバル、小澤征爾音楽塾、びわ湖ホールオペラ公演などにも招かれた。

近年は、教育活動にも力を入れ、現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師を務めている。また、室内楽、歌曲の伴奏など、ピアニストとしても活動している。

榎本桂子(ソプラノ)

和歌山県田辺市出身。早稲田大学卒業後渡独。ドイツ国立フライブルク音楽大学及び大学院卒業。現在、チューリッヒ芸術大学ソリストコースにてヴェルナー・ギュラ氏に師事。2012年-2016年、北ドイツ放送合唱団正団員。現在はフリーの声楽家として、パッサコレギウムジャパン、バイエルン放送合唱団等にて活動。今までに北ドイツ放送エルプフィルハーモニー管弦楽団の室内楽演奏会やハイデルベルク国際音楽祭等にソリストとして出演。その他、ハイドン「天地創造」、ベートーヴェン「第九」、メンデルスゾーン「エリヤ」、ブラームス「ドイツレクイエム」等のソリストとして国際的に活躍している。スイス・チューリッヒ在住。

小林由佳(メゾ・ソプラノ)

国立音楽大学卒業。同大学院を経て二期会オペラスタジオ修了。修了時に優秀賞受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアへ留学。2008年二期会『ナクソク島のアリアドネ』で作曲家を演じ、以降も『蝶々夫人』スズキ、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ、『ホフマン物語』ミューズ/ニクラウス、『イドメネオ』イダマンテ、『フィガロの結婚』ケルビーノ等で好評を博す。2017年には新国立劇場『ルチア』アリーサ、二期会『ばらの騎士』オクタヴィアン等に出演。コンサートでも「第九」をはじめ、「メサイア」やモーツァルト「レクイエム」等のソリストとして活躍。第5回多摩フレッシュコンクール第3位入賞。第40回日伊声楽コンクール入選。二期会会員。

村上敏明(テノール)

国立音楽大学声楽学科卒業。イタリア・ボローニャに留学。2002年、オルヴィエートのマンチネリ劇場にて「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。在伊中、15の国際声楽コンクールで優勝または上位入賞。2007年・2012年・2013年・2014年NHKニューイヤーオペラコンサートに出演。今後も、11月・藤原歌劇団「ラ・ボエーム」、読売日本交響楽団「第九」(全7公演)等、多くの大舞台に出演が予定されている。第40回日伊声楽コンクール第1位。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。東京芸術大学非常勤講師。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、活躍の幅を広げている。

原尚志(バリトン)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。芸大オペラ「イドメネオ」でオペラデビュー後、「ドン・ジョヴァンニ」「椿姫」等で多数のオペラに出演する。コンサート歌手としてもハイドン「天地創造」等の演奏で好評を博す。第41回全日本学生音楽コンクール西日本大会1位第14回日本声楽コンクール2位。

平成17年度文化庁新進芸術家国内研修制度国内研修員、原盾二郎、東保、木川田誠、鈴木寛一氏、高折績河野克典の各氏に師事。日本演奏連盟、東京二期会会員、福岡教育大学准教授。

関西フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)



(C)s.yamamoto

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎える。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。2014年よりスタートしたBS日本の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

関西弦楽四重奏団&豊嶋泰嗣
ブラームス弦楽五重奏全曲演奏会

12月16日(月)開演18:30
紀南文化会館小ホール

入場料 2000円(自由席)

ニュー・イヤー ガラ・コンサート2020

第1部 新人コンサート
第2部 ガラコンサート

1月12日(日)開演14:00
紀南文化会館小ホール

入場料 500円(自由席)

大阪交響楽団名曲セレクション2020

指揮:大友直人
チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」
チャイコフスキー:くりみ割り人形

3月15日(日)開演15:30
紀南文化会館大ホール

入場料 2000円(指定席)

11/28発売予定